

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09040130

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 平成20年度～ 事業費:500千円 計画内容:パンフレット発行
基本施策	5	観光の振興	事業優先度	B		
単位施策	1	雄武観光の売り込み	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	観光PR用印刷物作成事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	9 産業振興課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	作成部数		関係課	#N/A		
事業目標	毎年15,000部発行		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成25年度 事業内容	平成26年度 事業内容	平成27年度 事業内容	平成28年度 事業内容	平成29年度 事業内容
計画 内容	観光パンフレット発行	観光パンフレット発行	観光パンフレット発行	観光パンフレット発行	観光パンフレット発行	観光パンフレット発行
	事業費(千円)	2,500	500	500	500	500
計画 事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	2,500	500	500	500	500	
実績 事業費	事業費(千円)	984	485	499	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	984	485	499			
関連 事項	特定財源の名称		(実施内容等) 観光パンフレット発行 8,000部	(実施内容等) 観光パンフレット発行 8,000部	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	15,000部	15,000部	15,000部	15,000部
		年度達成率	97%	100%	0%	0%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率	19%	39%	39%	39%
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆			

事業名	観光PR用印刷物作成事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	河原 学

様式1
平成26年度実施
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町外からの観光客	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	作成部数、入込み数	
【抱える課題やニーズは】	観光入込み数が横ばい若しくは減少傾向にある。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	雄武町の観光資源の魅力を十分にPRし、通過型観光から滞在体験型観光への転換を図る。	① パンフレット作成部数	目標年度	平成26年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	観光客の来訪により町内経済の活性化が見込める。		目標値	15000部
			実績値	8000部
			達成度	53.3%
		② 入り込み数 サイクリング1,000人 産業観光まつり25,000人 うまいもんまつり4,000人	目標年度	平成26年度
			目標値	30000人
			実績値	34000人
			達成度	113.3%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	観光ガイドブックの作成	オールカラー(20ページ)のガイドブック8,000部の増刷		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	雄武町に関する旅行情報の収集手段としてパンフレット提供依頼が数多く寄せられており、観光PR用のツールとして随時作成する必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	雄武町に関する旅行情報の収集手段としてパンフレット提供依頼が数多く寄せられており、媒体としての効果を発揮しているものと判断する。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	作成数については、年度内消費数を換算し、必要部数を適宜更新(作成)している。
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	無料の配布物だが、広く行う観光PR用のツールであり、公平性は確保されていると判断する。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
雄武町に関する旅行情報の収集手段としてパンフレット提供依頼が数多く寄せられており、媒体としての効果を発揮していることから、継続実施が必要と判断する。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
各事業者における物産等については、詳細な情報を網羅した物を観光協会で作成する予定であり、観光地や町の概要等に特化したパンフレットとしたところである。今後とも連携のうえ魅力あるパンフレットの作成が必要である。		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止